

令和6年度 事業計画

基本方針	1
総務・医療管理委員会	8
生涯研修委員会	9
社会保険委員会	10
広報委員会	11
学校歯科・スポーツ歯科推進委員会	12
地域保健委員会（地域1）	13
8029・健康寿命延伸委員会（地域2）	14
障がい福祉保健委員会（地域3）	15
医事処理委員会	16
災害対策・救急医療委員会	17
共済委員会	18
裁定審議委員会	19
臨時委員会	19
特別委員会	19
委託・補助、特別及び共同事業	20

一般社団法人 千葉県歯科医師会

令和6年度に向けた会長基本方針・基本骨子

一般社団法人千葉県歯科医師会
会長 大河原 伸浩

新型コロナウイルス感染症も一段落し平穏を取り戻しつつありますが、至る所でその後遺症と思われる現象が起こり、完全回復にはまだまだ時間がかかると思われます。

そのような状況の中で粛々と事業を進めていくことが、歯科医師会にとって必要なことと考えます。高原前会長は今年度に向けた会長基本方針・基本骨子の中でこう言っています。「創立 120 周年記念事業を通じ『我々は次の世代のために何を残し、国民の口腔の健康増進、健康にどう寄与するのか』今一度考えるいい機会となった。千葉県歯科医師会は次の世代のために、どうあるべきかしっかりと考えたい…」と…。

私も同感であり、120 周年を1つの節目として事業再編の準備を始めるべきと考えます。

本年7月に会長所信表明を提示しましたが、それは前執行部が策定した事業計画・予算を基にしたものでした。

来年度は事業執行にあたり、より具体的に私の考えを盛り込んだ事業計画・予算編成にしようと思えます。

千葉県から受託して実施する委託事業は、委託費の範囲で仕様書通りに事業を実施することが厳格に求められており、本会独自の考えでその事業内容を変更して実施することはできません。つまり、仕様書からはずれた内容を実施した場合、その部分を委託費から支出することは認められないのです。

かつては、事業執行に対してある程度の自由度があった頃がありました。そのため、当時は「会長の任務は『1円でも多くの予算を獲得し、少しでもカネを残すこと』』と言われた時代でした。その名残で予算獲得が目的のような事業があったことも否めません。そしてそれが実際には現在殆ど会員のためになっていないという場合もあるかもしれません。

事業再編を検討するために、不要論が聞こえてくるような事業は代議員会でお諮りし、事業継続の是非を問わなくてはなりません。

毎年、P D C A（事業評価シート）によって達成度を評価した事業の中で「完了」と方向付けられたものは、その時点で一応の目処を付け、終了すべきかどうか判断をする必要があります。

役員各位にはこのような観点で事業計画・予算をもう一度見直して頂き、「継続する事業は更に充実させ、終了させる事業は徐々にトーンダウンしていく」というようにメリハリをつけた事業執行をお願いしたいと考えています。

よろしくお願いたします。

1. 地域医療保健の仕組み改革と医療連携地域ネットワークの確立（歯科的救急医療問題を含む）
2. 社保・指導対策の充実、医療DXへの対応
3. 8029運動のさらなる伸展
4. 口腔がん等普及啓発・研修事業の推進
5. 心身障害児（者）歯科保健巡回診療指導事業の改革
6. 大規模災害への対応
7. 各種健診事業の増進・受診率UP、国民皆歯科健診実施に向けた準備
8. 安心・安全な診療サポート、医事処理問題対策の充実
9. 人材の発掘と育成・未来像（歯科衛生士・歯科技工士需給問題）
10. ICT化の促進と残留グループへの支援・対応
11. 財政健全化の推進
12. 対外広報の積極的取り組み

の12の政策を柱といたします。

1. 地域医療保健の仕組み改革と医療連携地域ネットワークの確立（歯科的救急医療問題を含む）

地域包括ケア、医療連携・チーム医療が叫ばれて相当の時間が経過したが、未だレールに乗ったとは言い難い。もう一度、我々歯科医師がやらなければならない事、できる事を整理して多職種に働きかけたいと思う。

また、千葉県下における救急歯科医療受け入れ医療機関（特に休日）は郡市歯科医師会・県内主要病院歯科へのアンケート調査からも分かるように数えるほどしかない。医療連携地域ネットワークとは郡市をまたいだ、とりわけ緊急・救急歯科医療ネットワークの意味だが、まずはネットワークの構築とその現実的な実行を実現させたい。

2. 社保・指導対策の充実、医療DXへの対応

各種指導に対して徹底した対策を行い、会員の不安を払拭したい。また国が定めた医療DXの2030年実現へ備えて、会員が乗り遅れること無いよう対応する。

3. 8029運動のさらなる伸展

8029健康寿命延伸活動の今後の方向性と具体的事業内容の再検討を行い、「8029運動」の認知度の拡大を目指す。広報委員会等との連携による対外広報活動の更なる充実を図り、健康寿命延伸のための活動と事業展開を行う。

また在宅訪問診療の発展と地域包括ケアの推進についても、充実を図りたい。

4. 口腔がん等普及啓発・研修事業の推進

創立 120 周年記念事業で実施した県民向け大規模無料口腔がん検診を契機とし、口腔がん等普及啓発・研修事業をさらに推進していきたい。具体的には、e-learning だけでなく実地（臨床）をより充実させた口腔がん検診医育成研修会の複数回開催やがん予防展への協力の強化、千葉県内複数個所（市町村）における無料口腔がん検診の実施の拡充など、全県で展開していきたい。

5. 心身障害児（者）歯科保健巡回診療指導事業の改革

心身障害児（者）歯科保健巡回診療指導事業は、基本的に県との委託契約に則って従前通り健診事業を行う。

ただし、そもそも巡回診療車を使用しての事業は障害児（者）の専門診療設備を備えたセンター設立までの暫定的な措置であると考え、もう一度原点に立ち返り、心身障害児（者）にとって最善の事業形態の構築を目指すこととする。

6. 大規模災害への対応

大規模災害等発生時の被災状況情報の速やかな共有化と会員安否確認対応の徹底を図るための仕組みの構築を検討し、さらに災害発生時の必要備品の整備及び継続的な補充を行う。

同時に災害歯科コーディネーターの育成（県歯、郡市歯）と連携を充実し今後に備える。

7. 各種健診事業の増進・受診率UP、国民皆歯科健診実施に向けた準備

後期高齢者広域連合からの委託歯科健診をはじめ様々な事業所検診が疾病の早期発見・治療の契機となり受診者の健康増進に役立つばかりでなく、その後の受診率のUPに繋がると考える。ひいては今後の国民皆歯科健診の実現のために大きく寄与することになると考えられるため更なる広報活動を展開していく。

8. 安心・安全な診療サポート、医事処理問題対策の充実

医療トラブルの多様化と増加は今や避けて通る事は出来ない。昨今の医事処理問題においては特に当事者意識の欠如が予防・解決困難の根底にあると考えられ、医療事故、トラブル予防啓発の推進、医事処理案件の処理・対応の再検討が迫られていると考える。

会員に寄り添い、会員の不安を払拭するような対応を目指したい。

9. 人材の発掘と育成・未来像（歯科衛生士・歯科技工士需給問題）

今後の歯科界を担う若い世代の育成は、何よりも重要である。男女問わず能力のある人材を発掘し、今後を託したい。

歯科衛生士、歯科技工士の人材確保については引き続き既存事業を継続していく。特に歯科技工士養成校が県内に皆無であることは由々しき事態であり、今後は養成校の設置に向けた各方面への働きかけに力を入れていきたい。

10. ICT化の促進と残留グループへの対応

ペーパーレス化をはじめとした事務処理のICT化は経費削減に繋がることから、積極的に導入（設備投資）したい。

またICT化が遅れているいわゆる残留グループへの対応については、講習会を実施しても参加人数が少ないのが現状であるため、その実態調査を含め開催方法の改善など適切に対応していく。

11. 財政健全化の推進

事業再編の検討、会全体のICT化・効率化、会務運営の合理化、各種事業所健診事業の拡充をはじめとした収益の増進を図りたい。

特に事業再編の検討については、廃止または縮小する事業について具体的に挙げて検討し代議員会で諮るなど積極的に進めたい。

会費の見直しについては十分な検討と議論が必要であると考え、今後の本会の重要事項と位置付け、たとえ時間がかかっても議論を重ね理事会としての方向性を出したい。

12. 対外広報の積極的取り組み

8029運動をはじめとした民間企業等とのコラボにより、運動の主旨が県民に対して広く・効率的に・確実に伝わるよう、効果的な広報活動を模索する。令和6年度は千葉ロッテマリーンズの冠協賛試合を実施し、周知を図る予定である。

◎総務・医療管理委員会

- ・ 会務運営のための様々な規約の整備及び今後の在り方の検討（県歯と郡市歯の役割分担と連携について）
- ・ ICT化促進の短期・長期展望と実効性方法の検討・情報伝達方法の変化に対する会員補助事業
- ・ キャッシュレス化の推進

◎生涯研修委員会

- ・ 千葉県歯科医学大会運営内容の検討と準備
- ・ 自己研鑽のためのセミナー開催と委員会相互間の連携コーディネート
- ・ 歯科衛生士人材確保・デンタルスタッフセミナーの開催

◎社会保険委員会

- ・ 会員へのきめ細やかな情報発信
- ・ 指導問題の充実
- ・ 郡市社保講習会・会員への情報伝達の方法の検討（ブロック別やWeb配信等）
- ・ 医療DX2030への対応

◎広報委員会

- ・ ホームページ管理とアップデート
- ・ 新しい情報伝達方式の在り方・方法の検討
- ・ 対外広報の検証
- ・ 千葉歯報発刊の諸問題の解決

◎学校歯科・スポーツ歯科推進委員会

- ・ 学校健診や児童の食育問題の充実を進めながら、いわゆる学校健診の在り方についての提言と具体的で、可能性のある改革方法を模索
- ・ フッ化物塗布洗口事業の今後の取り組み検討

◎地域保健委員会（地域1）

- ・ 多岐にわたる事業内容の整理と継続性についての長期・短期展望の検討
- ・ 口腔がん等普及啓発・研修事業の推進

◎8029・健康寿命延伸委員会（地域2）

- ・ オーラルフレイル予防の県民周知の具体的方法の検討及び関係企業との連携の確立・強化

◎障がい福祉保健委員会（地域3）

- ・ 本来あるべき心身障害児(者)のための歯科事業を実施するための口腔保健センター設置に向けての検討開始
- ・ 医療的ケア児への適切な対応

◎医事処理委員会

- ・ 会員擁護に立脚した医療トラブルの解決と予防啓発
- ・ 医療事故予防対策

◎災害対策・救急医療委員会

- ・ 大規模災害発生時、緊急連絡用LINEグループを用いた被災状況情報の共有化と会員安否確認対応の徹底
- ・ 災害発生時の必要備品の整備、補充
- ・ 災害歯科コーディネーターの育成（県歯、郡市歯）と連携
- ・ 警察歯科医会との連携、災害対策・救急医療対策、J R A Tとの連携

◎共済委員会

- ・ 共済制度の目的に立脚した給付と迅速な対応

◎救急病診連プロジェクトチーム

- ・ 休日診・救急歯科医療地域病診連携ネットワークの構築

令和6年度に向けた会長基本方針『34項目の基本骨子』

1 組織の構造改革と機構改革		
1)外部改革		
継続	① 心身障害児(者)歯科保健巡回診療指導事業の改革	障がい福祉(地域3)
継続	② 難病患者等のための在宅歯科医療にかかわる事業の推進	障がい福祉(地域3)
継続	③ 歯科衛生士ネットワーク構築事業	生涯研修
継続	④ 歯科衛生士の人材確保(離職防止、需給問題の取組)	総務・医療管理、生涯研修
継続	⑤ 千葉県がん診療連携協議会口腔がん口腔ケア部会における連携強化	地域保健(地域1)
継続	⑥ 口腔がん等普及啓発・研修事業の推進	地域保健(地域1)
継続	⑦ 児童相談所嘱託歯科医師制度事業の推進	学校、地域1・2・3
継続	⑧ 児童相談所嘱託歯科医師協議会(仮)の設置	学校、地域1・2・3
継続	⑨ 健診・診療データの収集と分析	地域1・2・3、学校
継続	⑩ 各種健診事業の推進及び国民皆歯科健診に向けた準備	地域1・2・3、学校
継続	⑪ オーラルフレイル対策(8029運動)関係の外部団体との連携強化	地域2、広報
継続	⑫ 歯科技工士の人材確保対策事業の推進	歯科技工士プロジェクトチーム
継続	⑬ 警察嘱託医の待遇の改善	警察歯科医会
継続	⑭ 地域包括ケア等医療連携地域ネットワークの確立・強化	総務・医療管理、災害・救急、地域1・2・3
継続	⑮ 休日診・救急歯科医療地域病診連携ネットワークの構築	救急病診連プロジェクトチーム
2)内部改革		
継続	① 県歯の継続的機構改革検討	総務・医療管理
継続	② 口腔保健センターの事業の確立・推進	地域1・2、3
継続	③ 委員会活動の効率化と高度化	総務・医療管理
継続	④ 広報改革とメディア戦略の推進	広報
継続	⑤ 歯科医師会の人材育成(若手並びに女性の人材育成と登用)	総務・医療管理
継続	⑥ 事務局機構改革と人材確保、育成	総務・医療管理
継続	⑦ 地震等大規模災害対策	総務・医療管理、災害・救急
継続	⑧ 未入会対策	総務・医療管理
継続	⑨ 各種感染症等感染拡大・予防対策	総務・医療管理、生涯研修

2 財政改革・健全化の更なる推進		
継続	① 各種会議の効率化と合理化(DX(Digital Transformation)の推進)	総務・医療管理、会計、広報
継続	② 事務経費のスリム化	共済、会計
継続	③ 県歯収支の将来的検証と人件費等の検証(消費税対応を含む)	共済、会計
継続	④ 収益事業の推進	会計

3 医院経営の健全化の推進		
継続	① 社会保障関係事業の推進	社会保険
継続	② 医事処理業務の充実	医事処理
継続	③ 労務管理・雇用、需給等の事業の充実	総務・医療管理、会計
継続	④ 受診率向上事業の充実	社会保険、地域1・2・3
継続	⑤ 会員のICT促進化と残留グループ対応	総務・医療管理
継続	⑥ 医療DX2030への対応	社会保険

千葉県口腔保健センターMAP

【令和6(2024)年1月現在】

千葉県歯科医師会

総務・医療管理委員会
社会保険委員会
広報委員会
共済委員会

千葉県口腔保健センター

災害対策・救急医療委員会

- ・ 地域包括医療連携、県民向け普及啓発事業
- ・ 災害時の歯科保健医療対応

地域1：地域保健委員会

- ・ 各種委託歯科健診事業（事業所健診含む）
- ・ 有病者口腔健康管理地域連携事業
- ・ 口腔がん等普及啓発・研修事業

地域2：8029・健康寿命延伸委員会

- ・ 地域包括ケア歯科医療連携推進事業

◎地域包括ケア医療連携室

- ・ 病診連携、多職種連携のサポート
- ・ 口腔保健支援センターとの連携

- ・ 歯科口腔機能管理等研修事業
- ・ 認知症対策事業
- ・ 8029運動推進事業

地域3：障がい福祉保健委員会

- ・ 心身障害児（者）歯科保健巡回診療指導事業
- ・ 障がい児（者）のための摂食嚥下指導事業
- ・ 医療的ケア児在宅歯科医療推進事業

学校歯科・スポーツ歯科推進委員会

- ・ 学校歯科保健活動（学校歯科医）事業
- ・ 健康スポーツ歯科医学関連事業
- ・ フッ化物洗口普及事業
- ・ 千葉県一時保護児童口腔衛生改善事業（児童相談所嘱託歯科医師との連携）

医事処理委員会

◎もしもしお口の電話相談

生涯研修委員会

- ・ 歯科医学大会・各種研修事業
- ・ 各種研修会・講習会コーディネート
- ・ 歯科衛生士確保整備事業
- ・ 歯科衛生士復職支援事業
- ・ 歯科技工士人材確保事業
- ・ 歯科技工士の人材確保対策事業

会館管理運営協議会

- ・ 会議室借用、センター（資料室）運営

令和6年度 事業計画

総務・
医療管理

本会の機構や会員に関する諸事項を管理・改定し、会員の人材育成、倫理・資質の向上に努めると共に、会員相互の強い団結力の下に開かれた会員中心の歯科医師会を目指す。

未入会対策としては、郡市歯科医師会と連携して入会を促進し、新しい会員資格の検討を行い組織率の上昇を図る。加えて歯科医療管理に関する研究・分析を行い、郡市歯会、会員へその情報を発信する。また、安定した経営環境を得るための事業を行い、安心・安全な医院環境作りに寄与することを目的に以下の事業を計画する。

1. 会員管理に関する事業
 - 1) 慶祝、表彰及び弔慰に関する事項
 - 2) 新入会員の研修に関する事項
2. 本会事業全般を点検する事業
 - 1) 本会の今後の在り方の検討に関する事項
 - 2) 本会事業及び会務全般のD X推進を検討するための事項
3. 定款・諸規則に関する事業
 - 1) 「令和5年実施の役員選挙実施要領」の検証及び選挙管理委員会への提言
 - 2) 本会諸規則・諸規程の再検討
4. 未入会者対策事業
 - 1) 未入会者対象の冊子等の作成に関する事項
 - 2) 郡市歯会と連携のもと未入会者を対象とした入会促進方策推進に関する事項
 - 3) 新しい会員資格の検討
5. 歯科医療管理に関する研究、分析、情報発信を行う事業
 - 1) 医療管理に関する調査の検討（基本調査）
 - 2) 医療安全管理マニュアルに関する事項
6. 歯科医院経営の安心・安定に関する事業
 - 1) I C T化への対応に関する事項
 - 2) キャッシュレス対応に関する事項
 - 3) 無料職業紹介所に関する事項
 - 4) 労働保険に関する事項
 - 5) 会員休診時等歯科医師紹介制度に関する事項
 - 6) 歯科衛生士就職準備金貸付事業に関する事項
 - 7) 詐欺商法等に関する情報の収集と会員への周知
7. 男女共同参画推進に関する事業
8. 菊花会、青年歯科医師の会に協力する事業

※助成費事業

令和6年度 事業計画

生涯研修

歯科医師として社会的責務を果たすための生涯研修を支援すると共に、歯科医療従事者の教育・育成及び需給対策等を行う。

会員の研修実績の評価及び社会的信頼の向上を目的とする認定歯科医制度をはじめとした千葉県歯科医学会関連事業を支援し県民へアピールする。医療の進歩、医療ニーズの多様化に対応し、医科歯科のみならず多職種にわたる学術連携を促進するとともに、新型ウイルス等感染症により生活様式が一変する中、それに対応し積極的な感染予防対策を推進、検証することで、県民の健康な生活を確保するための更なる歯科医療水準の向上を目指し、以下の事業を計画する。

1. 生涯研修事業の実施

- 1) 学術研究資料の整備活用、医療機器及び歯科材料等の情報調査、資料作製、会員への情報提供（視聴覚器材・拡充：オンライン配信機器等）
- 2) 国際学術交流 ※特別事業
- 3) 郡市歯科医師会及び関係機関・団体等との交流・情報交換
- 4) 効率的な研修事業のための包括的かつ横断的検証と調整
- 5) 各種研修事業の企画、運営
- 6) 日歯生涯研修セミナーの開催

2. 千葉県歯科医学会事業の支援 ※特別事業

- 1) 千葉県歯科医学会ならびに認定歯科医制度の運営
- 2) 県民への「認定歯科医制度」及び「認定歯科衛生士制度」についての情報発信
- 3) 千葉県歯科医学会誌の発刊
- 4) 第21回千葉県歯科医学大会の開催
- 5) 千葉県歯科医学会認定歯科衛生士制度の運営

3. コデンタルスタッフに関する事業

- 1) 歯科衛生士復職支援等研修事業 ※委託事業
- 2) 歯科衛生士需給及び離職防止対策
- 3) 日歯認定歯科助手講習会の開催 ※特別事業
- 4) デンタルスタッフセミナーの開催

4. 県民への安心・安全な歯科診療のための事業

- 1) 千葉県エイズ歯科医療機関紹介事業 ※委託事業
- 2) 院内感染予防対策に対する支援と検証
- 3) 全身疾患を有する患者への対応に関する学術的多職種連携と会員に対する研修・情報提供
- 4) 医療安全管理マニュアルの普及・啓発事項
- 5) 生涯大学校への協力
- 6) タバコ対策

5. 歯科医療を担う人材確保に関する事業

- 1) 歯科衛生士育成に関する事業（千葉県歯科衛生士育成協議会） ※助成費事業
- 2) 歯科技工士の人材確保対策に関する事業

令和6年度 事業計画

社会保険

令和6年度から第8次医療計画・働き方改革・第9期介護保険事業計画・第4期医療費適正化計画が始まり、診療報酬改定が実施される。今年度は、6年に一度の診療報酬・介護報酬・障害福祉サービス等報酬の「トリプル改定」にあたるため、混乱を来すことなく会員の経営基盤強化に努める。また、医療DXに必要なオンライン請求の義務化も控えている。社会保障制度は過渡期であり、変わりゆく環境に柔軟に対応していく必要がある。デジタルデバイド（情報格差）の解消を図り、会員が同じ方向を向き進んでいけるように以下の事業を計画する。

1. 社会保険医療の充実に関する事業

1) 郡市歯科医師会への伝達

- ①郡市社保担当理事連絡協議会の開催
- ②ホームページ等の活用
- ③郡市歯会主催社保講習会への講師派遣

2) 保険研修会の開催

- ①社保講習会
- ②会員勉強会
- ③会員個別勉強会
- ④特別講習会

3) 指導の立会い

2. 医療保険制度の調査研究に関する事業

- 1) 令和6年度診療報酬改定後の考察
- 2) 先進医療、新規医療技術への対応
- 3) 介護保険制度への対応
- 4) 保険外併用療養費制度への対応
- 5) 月別、地域別医療費の動向調査
- 6) 医療保険制度の研究と解説に関する文書等の発行

3. 関係機関・団体等との緊密連携に関する事業

- 1) 審査委員会（社保・国保）への対応
- 2) 社会保険指導者研修会への参加
- 3) 関東信越歯科医師会審査委員連絡協議会への参加
- 4) 関東信越厚生局への対応

令和6年度 事業計画

広 報

「基本方針・基本骨子」に基づき、本会の口腔保健事業に対する理念や現況さらには将来に進むべき方向性について、様々な広報媒体を活用し会員や県民に向けて情報発信する。

対外・対内広報活動とホームページ管理・企画の3本柱からなる事業を、効率よく効果的に発展させていく。特にオーラルフレイル予防（8029運動）や各種健診事業をはじめとした口腔保健活動を周知し、県民の信頼や支援の獲得を目指し、以下の事業を計画する。

1. 対外広報活動に関する事業

- 1) 県民向けイベントの周知及びPR
- 2) 県民向け口腔の健康に関する情報発信

2. 対内広報活動に関する事業

- 1) 会報誌「千葉歯報」の発刊
- 2) メールマガジン「歯ッとメール」の配信
- 3) SNSを活用しての情報発信

3. HP管理・企画に関する事業

- 1) ホームページの管理（更新）・企画・運営
- 2) ホームページの有効活用についての検討

令和6年度 事業計画

学校歯科・
スポーツ
歯科推進 児童生徒が心身ともに健やかに育ち、生涯を通じて、健康で豊かな生活を送る基礎を培うことができるよう、以下の事業を計画する。

1. 学校歯科保健活動に関する事業
 - 1) 情報収集と広報活動
 - 2) 啓発活動ならびに各種表彰
 - ①歯と口の健康週間関連事業
(学校歯科・スポーツ歯科推進、地域1の共同事業)
 - 3) 調査・研究並びに資料作成
2. 学校歯科医に関する事業
 - 1) 学校歯科医基礎研修・更新研修
 - 2) 県立学校歯科医委嘱に関する事項
3. 関係団体との調査・研究を含む連携
 - 1) 郡市歯科医師会との連携
 - 2) 県行政、学校関係団体等との連携
4. フッ化物洗口普及事業 ※委託事業
5. 健康スポーツ歯科医学関連事業
 - 1) 健康スポーツ歯科医学に関する研修会・協議会
 - 2) 健康スポーツ歯科医学に関する情報収集
 - 3) 日本スポーツ協会公認スポーツデンティスト候補者推薦に関する事項
6. 食育に関する事業
7. 児童虐待防止に関する事業 (児童相談所嘱託歯科医師との連携)

令和6年度 事業計画

地域保健
(地域1)

令和5年4月にこども家庭庁が新設され、国民皆歯科健診が始まろうとしており、多職種連携も年々重要性を増している。また近年増加している口腔がんに対して、早期発見・早期治療のためにも、県民への普及啓発、歯科医療者のさらなる研修を充実させていく必要がある。

県民の生活に寄り添い、支える医療として、出生前から人生の終焉を迎える日までより快適に過ごせるよう、地域に根差した医療供給体制と保健体制を構築するために県行政や医療・介護等関係団体との協力・連携を一層密にし、郡市歯科医師会への情報提供や体制づくりの支援を行う。これらを達成するために以下の事業を計画する。

1. 口腔保健センター推進事業 (地域1・2・3の共同事業)
 - 1) 地域包括医療連携に関する事項
 - 2) 「いい歯の日」普及啓発事業 ※委託事業
 - ①いい歯とお口の健康ウィーク関連事業
 - ②千葉県口腔保健大会の開催
 - 3) 口腔保健センターの整備・充実のための事項
 - 4) 災害時の歯科保健医療に対応するための事項
 - 5) 有病者口腔健康管理地域連携事業 ※委託事業
2. 地域に根差した保健・医療・介護連携づくりのための事業
 - 1) 医療系及び介護系他団体及び病院歯科との連携のための事項
 - 2) 虐待防止に関する事項
3. 生涯を通じた口腔機能維持・疾患予防のための事業
 - 1) 子どもの健全な口腔の育成と健やかな成長に関する事項
 - 2) 口腔がん等普及啓発・研修事業 ※委託事業
4. 生涯を通じた歯科健診の充実と推進のための事業
 - 1) 各種団体の委託口腔健診事業
 - 2) 各種歯科健診の推進に関する事項
 - 3) 歯科健診に係る他団体との連携に関する事項
5. 地域保健の情報収集やその発信のための事業
 - 1) 歯と口の健康週間関連事業 (学校歯科・スポーツ歯科推進、地域1の共同事業)
 - 2) 郡市担当者連絡協議会の開催
6. 関連機関・団体等との連携事業

令和6年度 事業計画

8029・
健康寿命
延伸
(地域2)

現在、健康寿命と平均寿命の差が10年あり、健康寿命の延伸が喫緊の課題となっている。

超高齢社会において県民の健康寿命延伸を図るためにすべてのライフステージにおける歯科口腔保健の重要性の啓発を行うとともに、オーラルフレイル対策(8029運動)の必要性の更なる周知を目指す。また、地域包括ケア及び在宅訪問診療を推進するために多職種連携を図り、関係職種の人材育成を行う。さらに、施設や在宅で療養されている方々のQOL向上を目的として以下の事業を計画する。

1. 口腔保健センター推進事業 (地域1・2・3の共同事業)
 - 1) 地域包括医療連携に関する事項
 - 2) 「いい歯の日」普及啓発事業 ※委託事業
 - ①いい歯とお口の健康ウィーク関連事業
 - ②千葉県口腔保健大会の開催
 - 3) 口腔保健センターの整備・充実のための事項
 - 4) 災害時の歯科保健医療に対応するための事項
 - 5) 歯科口腔機能管理等研修事業 ※委託事業
 - 6) 歯科医師認知症対応力向上研修事業 ※委託事業
 - 7) 口腔機能維持向上普及啓発事業 (8029・健康寿命延伸事業) ※補助金事業
2. 地域包括ケア歯科医療連携室整備事業 ※委託事業
 - 1) 地域包括ケア歯科医療連携室の整備に関する事項
 - 2) 在宅歯科医療に携わる歯科医師育成に関する事項
 - 3) 千葉県の訪問歯科医療、多職種連携の情報収集等に関する事項
 - 4) 在宅歯科医療機器の貸し出し、管理に関する事項
 - 5) 在宅歯科医療における介護保険、医療保険に関する事項
3. 脳卒中等の連携に関する事業
4. 関連機関・団体等との連携事業

令和6年度 事業計画

障がい
福祉保健
(地域3)

心身障がい児（者）に対する歯科健診・歯科保健指導・歯科保健教育・可能な歯科診療及び小児在宅歯科医療を実施し、これらを通じて心身障がい児（者）及び介助者に対する口腔保健啓発活動を行うとともに、郡市歯科医師会と協力して、その後の診療受け入れ体制を充実させる。また、障がい児（者）及び要介護者の摂食嚥下障害の支援に関する基礎知識を普及すると共に、摂食嚥下リハビリテーション体制構築のための多職種連携を進め、地域における歯科診療、摂食嚥下リハビリテーションを担える歯科医師の増加とレベルアップを図る。さらに、障がい者・難病患者・医療的ケア児の相談センターと連携して口腔保健センター事業を活用し、口腔衛生管理の改善を図る。これらを達成するために以下の事業を計画する。

1. 口腔保健センター推進事業 (地域1・2・3の共同事業)
 - 1) 地域包括医療連携に関する事項
 - 2) 「いい歯の日」普及啓発事業 ※委託事業
 - ①いい歯とお口の健康ウィーク関連事業
 - ②千葉県口腔保健大会の開催
 - 3) 口腔保健センターの整備・充実のための事項
 - 4) 災害時の歯科保健医療に対応するための事項
 - 5) 難病患者のための在宅歯科医療推進事業 ※委託事業
2. 心身障害児（者）歯科保健巡回診療指導事業 ※委託事業
 - 1) 歯科健診・歯科保健指導・歯科保健教育を通じた口腔保健啓発に関する事項
 - 2) 一次医療機関、二次医療機関との連携に関する事項
 - 3) データの収集、保存及び分析のための事項
 - 4) 心身障害児（者）対応歯科医療関係者養成に関する事項
 - 5) 巡回歯科診療車（ビーバー号）の管理、運用（治療）及び、その活用に関する事項
 - 6) 障害児（者）歯科医療の地域包括ケアシステム構築に関する事項
 - 7) 口腔機能管理の向上に関する事項（施設担当医制度）
3. 障害児（者）のための摂食嚥下指導事業 ※委託事業
 - 1) 地域での摂食嚥下リハビリテーションの拡充と支援に関する事項
 - 2) 生涯を通じた切れ目のない支援の検討
4. 関連機関・団体等との連携事業

令和6年度 事業計画

医事処理 医療トラブル等を調査考究し、歯科医師の倫理向上を図り、会員より付託された医療トラブルの解決に向けて、当事者相互の物心両面の負担の軽減に努める。また、患者からの歯科医療についての相談、苦情に対して電話相談の機能を活用し対応するために以下の事業を計画する。

1. 医療トラブル等に関する事業
 - 1) 医事処理案件に関する事項
 - 2) 医師賠償責任保険に関する事項
 - 3) 医療トラブルの予防及び啓発活動（本会及び郡市歯科医師会における医事処理講習会の開催、ヒヤリハット事例の考察を含む）
 - 4) 関係団体（県医療整備課、各市町村健康福祉センター（保健所）等）との情報交換及び連携
2. 医療相談に関する事業
 - 1) もしもしお口の電話相談（毎週木曜日）
3. 医事処理マニュアルに関する事業
 - 1) 医事処理マニュアル改定

令和6年度 事業計画

災害対策・
救急医療

大規模災害等発生時における歯科救護活動に必要な災害歯科コーディネーターを各郡市歯科医師会に配置すべくその育成を図る。そしてそれに関わる防災及び感染症対策等の対応能力の向上を図り、発災時に避難所や救護所での歯科保健活動及び被災会員への対応を実行できる体制を整備する。

また、歯科法医学に基づく個人識別や身元確認等による警察捜査協力を通じて歯科医師会としての社会的使命の実現を図る。これらを達成するために以下の事業を計画する。

1. 災害対策に関する事業

- 1) 防災訓練の実施と参加
- 2) 災害対策、災害救急医療講習会の開催
- 3) 災害歯科コーディネーターの育成
- 4) 国民保護法及び千葉県歯・口腔の健康づくり推進条例に基づく対策の整備、千葉県との「災害時の救護活動についての協定書」等の見直し
- 5) 災害時における緊急連絡手段の検討及び災害対策に関する必要機材の整備
- 6) 警察歯科医会との連携
- 7) 災害時避難所対策、被災会員支援体制の整備、検討

2. 救急医療・救護活動体制に関する事業

3. 関係機関・団体等との連携事業

令和6年度 事業計画

共 済 認可特定保険者に関する命令等、関係法規を遵守し、主務官庁や保険計理人と連携をとりながら制度運営を行う。

また健全な制度運営のための情報収集や将来予測を実施したうえで、制度内容等を精査・分析し、将来に亘り安定した運営体制の構築を検討する。

これらの達成のために以下の事業を計画する。

1. 福祉共済に関する事業
2. 団体定期保険共済に関する事業
3. 医事賠償責任共済に関する事業
4. 共済制度の安定した運営

令和6年度 事業計画

裁定審議 以下の事項を審議する。

1. 定款第12条により会員を戒告又は除名しようとするとき
2. 除名された会員が、その後において会員の資格を復活するとき
3. その他必要な事項

臨時委員会

※ 必要に応じて臨時委員会を設置する。

歯科技工士プロジェクトチーム

1. 厚生労働省補助事業「歯科技工士の人材確保対策事業」の実施 ※補助金事業

救急病診連プロジェクトチーム

1. 「救急歯科医療地域病診連携ネットワーク事業」の実施 ※委託事業

特別委員会

議事運営 代議員会より付託された議案を調査し、文案の起案を行い又議事運営の合理化を図りもって議事の正常にしてかつ円滑な審議を期する。

令和6年度 事業計画

委託・補助、特別及び共同事業

■委託・補助事業

1. 心身障害児（者）歯科保健巡回診療指導事業
2. 「いい歯の日」普及啓発事業
 - 1) 千葉県口腔保健大会
 - 2) 千葉県民いい歯とお口の健康ウィーク関連事業
3. フッ化物洗口普及事業
4. 有病者口腔健康管理地域連携事業
5. 歯科口腔機能管理等研修事業
6. 障害児（者）のための摂食嚥下指導事業
7. 地域包括ケア歯科医療連携室整備事業
8. 千葉県エイズ歯科医療機関紹介事業
9. 歯科衛生士復職支援等研修事業
10. 歯科医師認知症対応力向上研修事業
11. 口腔がん等普及啓発・研修事業
12. 口腔機能維持向上普及啓発事業（8029・健康寿命延伸事業）（補助金事業）
13. 難病患者等のための在宅歯科医療推進事業
14. 歯科技工士の人材確保対策事業（補助金事業）
15. 救急歯科医療地域病診連携ネットワーク事業

■特別事業

1. 国際学術交流事業
2. 千葉県歯科医学大会事業
3. 千葉県歯科医学会事業
4. 日歯認定歯科助手講習会事業

■共同事業

1. 歯と口の健康週間関連事業（学校歯科・スポーツ歯科推進、地域1の共同事業）
2. 口腔保健センター推進事業（地域1・2・3の共同事業）